

ねん がつ にち
2022年12月18日

たいこうせつだいい しゅじつ
待降節第4主日

きくち いさおだい しきょう
菊地 功大司教 メッセージ

てん つゆ くも ぎじん ふ ち ひら すく ぬし う だ
「天よ、露をしたたらせ、雲よ、義人を降らせよ。地よ開いて救い主を生み出せ」

いざやしょ しょう ことば にゆうさいしやう たいこうせつだいいんしゅじつ ま
イザヤ書45章のこの言葉を入祭唱とする待降節第四主日は、わたしたちがもつとも待
ちのぞ すす ぬし たんじやう ちやくせつ ふ しゅ
ち望んでいること、すなわち救い主の誕生についてやっと直接に触れています。主の
こうたん ま のぞ くも つゆ ちじやう かみ めぐ
降誕を待ち望んでいるわたしたちは、雲が露をこの地上にしたたらせるように、神の恵
みがつつ こ あいだ すく ぬし たんじやう
みがわたしたちを包み込み、そのわたしたちの間から救い主が誕生するのだと言うこ
とをめいかく かみ
とを明確にします。すなわち、「神はわれわれとともにおられる」のです。

ふくいん たんじやう しだいい しる すく ぬし はは
マタイ福音は、イエス・キリストの誕生の次第を記しています。救い主の母となること
てんし つ せいぼ じじつ れいせい う と けんそん ちからづよ
を天使に告げられた聖母マリアが、その事実を冷静に受け止め、謙遜のうちにしかし力強
たしや たす こうどう つづ おつと てんし つ かみ
く他者を助ける行動をとり続けたように、夫であるヨセフも、天使によって告げられた神
おも う と しんらい けんそん こうどう ふたり けんそん ゆうき
の思いを受け止め、それに信頼し、謙遜のうちに行動します。この二人の謙遜さ、勇気、
そしてかみ しんらい こうどう すく ぬし たんじやう じつげん てん つゆ
そして神への信頼における行動があったからこそ、救い主の誕生が実現します。天から露
ふ そそ かみ めぐ う ひと けんそん ゆうき しんらい つう こうどう
のように降り注ぐ神の恵みは、それを受けた人の謙遜さ、勇気、信頼を通じた行動によ
み むす かみ ふ そそ めぐ む だ
って、実を結びます。わたしたちは、神が降り注がれている恵みを無駄にはしていない
でしょうか。

ねんちか かんせんしやう くらやみ なか あゆ つづ ゆうき あた
この3年近くにおよぶ感染症の暗闇の中で、わたしたちに歩み続ける勇気を与えてくだ
さったのは、かみ かくしん かみ じぶん そうぞう
神がともにおられるという確信でした。神はご自分が創造されたいのちを
み す つね あゆ たび かみ たみ ま なか
見捨てることがない。常にわたしたちとともに歩んでくださる。旅する神の民の真ん中
に、ごせいいたい ことば つう しゅ げんそん かみ
に、御聖体とみ言葉を通じて、主は現存される。なぜならば、神は「インマヌエル」だ
からです。ともにおられるかみ
神だからです。

ま こうたんさい むか しゅ とも じじつ こうたんさい よろこ
間もなく降誕祭を迎えます。主がわたしたちと共にごくださる事実を、降誕祭の喜び
さいにんしき しゅ しんらい きぼう ひかり くらやみ なか かか あゆ つづ
のうちに再認識を、主への信頼のうちに、その希望の光を暗闇の中でともに掲げて歩み続
けましょう。